

「建設技術展示館」の見学会を実施しました

日本複合・防音床材工業会では、資材流通委員会主催で、工業会の正・賛助会員を対象に会員の知見アップを目的とした各種見学会を企画・開催しております。

今回は、国土交通省 関東地方整備局の「建設技術展示館」の見学会を実施しました。

- 日 時：10月29日（水）14：00 ～ 15：30
- 場 所：「建設技術展示館」
千葉県松戸市五香西6-12-1
- 見学者：11名
- 対 象：日本複合・防音床材工業会の正会員及び賛助会員（見学は無料、現地集合・現地解散）

【概 要】

「建設技術展示館」は、最新の建設技術や国土交通省の取り組み、DX体験など「見て！触れて！知る（学べる）！」体験型施設です。屋内展示場では、出展技術ブースのほか、災害対策車両が展示してあります。屋外展示場では、地震での被災橋梁や老朽化橋梁（旧 国道20号）、シールドマシン、地下構造物モデルや河川構造物モデル等があります。今回は、国土交通省関東地方整備局関東技術事務所 技術情報管理官 島田様に説明していただき、施設を見学しました。

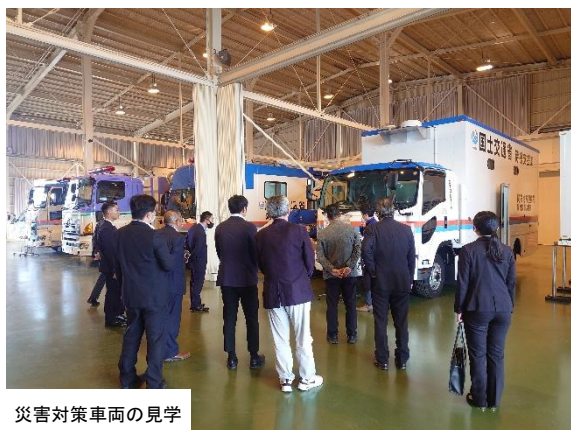


【展示場】

DX体験と屋内・屋外展示場の下記展示を中心に、説明していただきました。

トータルステーション：測量をゲーム形式で体験（距離・角度の位置当てとプリズムを移動し、正しい位置を計測）
B I M / C I M：コンピュータ上に建物の3次元デジタルモデルを構築する操作体験
災害対策車両見学：対策本部車、待機支援車、排水ポンプ車、遠隔操作式バックホウ、照明車の現行車両見学
中条橋被災状況：長野県栄村 震度6強の橋脚被災の実物見学
コンクリート橋断面：半世紀前の国道20号新宿跨線橋（RCT桁）の実物見学
地下構造物モデル：共同溝・仮設工の施工プロセスの実物見学
不具合堤防の整備：堤防等河川管理施設の維持管理の点検研修用の実物見学
水陸両用ブルドーザー：過去に使用された水陸両用ブルドーザーの実物見学

その後自由見学をおこない、参加者が興味のあるブースを個別に見学して回りました。
屋内展示場には約90のブース展示があり、有意義な見学会となりました。



災害対策車両の見学



水陸両用ブルドーザーの見学

※日本複合・防音床材工業会では会員を対象に適宜、展示場や工場見学を実施しています。